

第4学年1組 図画工作科学習指導案

令和元年11月20日(水) 第5校時

場 所 図工室

在籍児童数 男子18人 女子14人 計32名

指導者 畑仲まり子

1 題材名 「へんてこ山の物語」 A表現(2) B鑑賞(1)

2 題材について

(1) 児童の実態

本学級の児童は、図画工作科が好きな児童が多い。どの題材においても、自分なりの表現を楽しみ、積極的に活動している児童が多い。しかし、アイデアがなかなか浮かばず、イメージをもつことに時間がかかる児童もあり、どのように発想させ想像を広げさせるかは課題である。

また、児童同士、互いの作品のよさを見つける時間を設けてきたが、アンケートの結果によると、友だちの作品のよいところを自分の作品に生かそうという意欲があまり高くないという現状がある。

【図工についてのアンケート】

	はい	どちらかと言えばはい	どちらかと言えばいいえ	いいえ
① 図工は好きですか	81%(26人)	16%(5人)	3%(1人)	0%(0人)
② 作品を作るときにアイデアが浮かびますか。	50%(16人)	43%(14人)	6%(2人)	0%(0人)
③ 自分の作品のよいところを見つけられますか。	43%(14人)	38%(12人)	16%(5人)	3%(1人)
④ 友だちの作品のよいところを見つけられますか。	84%(27人)	12%(4人)	3%(1人)	0%(0人)
⑤ 友だちの作品のよいところを自分の作品に取り入れることはありますか。	38%(12人)	43%(14人)	12%(4人)	6%(2人)

(2) 本題材を指導するにあたって

本題材は、「へんてこ山の物語」から想像を広げて、「こんな山があったらおもしろいな」と、お話を発想して絵に表す題材である。「へんてこ山」という言葉は、子どもたちの興味・関心を引き出し、「うまい、へた」を気にせず、自由な発想で想像を広げることのできる言葉である。絵をかくことに苦手意識をもっている児童にも取り組みやすい題材と言える。

へんてこ山を発想し、構想を練る段階では、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、自分のアイデアを友だちに伝えたり、アドバイスし合ったりして、対話を通して発想を広げさせたい。そして、友だちの表現のよさを感じたら、それを活用しようとする態度も育てていきたい。

また、画用紙にかく段階では、これまでに経験した表現方法を生かしたり、新たな表現方法を考えたりなど工夫して表現できるようにしたい。

3 学習指導要領上の位置づけ

〔第3学年及び第4学年〕

A表現

(2) 感じたこと、想像したこと、見たことを絵や立体、工作に表す活動を通して、次の事項を指導する。

ア 感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付けて表すこと。

イ 表したいことや用途などを考えながら、形や色、材料などを生かし、計画を立てるなどして表すこと

ウ 表したいことに合わせて、材料や用具の特徴を生かして使うとともに、表し方を考えて表すこと

B鑑賞

(1) 身近にある作品などを鑑賞する活動を通して、次の事項を指導する。

イ 感じたことや思ったことを話したり、友人と話し合ったりするなどして、いろいろな表し方や材料による感じの違いなどがわかること

〔共通事項〕

「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を指導する。

ア 自分の感覚や活動を通して、形や色、組み合わせなどの感じをとらえること。

イ 形や色などの感じを基に、自分のイメージをもつこと。

4 目標及び評価規準

(1) 目標

『へんてこ山』という言葉から想像したり、考えたりして、表したいことを思いつく」ことを通して、試したり、見つけたり、考えたりして、思いつく力を培う。

(2) 本題材における〔共通事項〕

「へんてこ山」という言葉から形や色を思い浮かべ、それをもとに自分の表したいもののイメージをもつ。

(3) 本題材における評価規準（◆「努力を要する」と判断される状況（C）の児童への支援）

※アンダーラインは〔共通事項〕に関連した内容を示す。

造形への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
山の形を考えたり、お話を考えたりすることに関心をもって、表現を楽しもうとしている。	<u>自分で山の形を考え、それをもとに想像を広げて発想している。</u>	表したいものの感じがよく表れるように、経験や発見を生かして、絵の具や他の描画材料の扱いを工夫している。	互いの表し方のよさやおもしろさを味わっている。
◆へんてこでよいという安心感を与え、対話を通して自由な発想を支援する。	◆みんなの意見を参考に対話を通してイメージを引き出したり、いくつかのアイデアから選ばせたりする。	◆これまでに経験した技法をいくつか示し、選ばせ、一緒にやってみたり、友人の作品を見て自分の作品に取り入れたりさせる。	◆形や色など観点を明確にして、そのよさを見つけさせる。

5 指導と評価の計画（7時間扱い）

学習活動	関	発	創	鑑	評価の方法 留意点
1 「へんてこ山の物語」から想像をふくらませ、山の形をワークシートにかき、物語を考える。（1時間） 本時	○	○			<u>関</u> 発言、表情、対話 <u>発</u> 表現、行動観察、対話
2 画用紙に山をかき、想像を広げ、山にいるものやあるものなどを発想しながら表現する。（2時間）		○	○		<u>発</u> 表現、行動観察、対話 <u>創</u> 表現、行動観察、対話
3 絵の具や他の描画材料の扱いを工夫して、表現する。（3時間）		○	○		<u>発</u> 表現、行動観察、対話 <u>創</u> 表現、行動観察、対話
4 友だちと作品を鑑賞し合い、友だちの作品のよさや工夫を感じ取る。（1時間）				○	<u>鑑</u> 記述、発言、対話

6 本時の学習（本時 1／7）

(1) 目標

- 山の形を考えたり、お話を考えたりすることに関心をもって、表現を楽しむ。
(造形への関心・意欲・態度)
- 自分で山の形を考え、それをもとに想像を広げて発想する。(発想や構想の能力)

(2) 準備

- 教師：「へんてこ山の物語」、アイデアカード、ワークシート
- 児童：教科書、筆記用具

(3) 展開

過程 時間	学習活動 ・ 予想される児童の反応 (「 」)	指導の工夫 〔共〕：〔共通事項〕に係る内容	評価と手だて 観点：評価規準【評価方法等】 〔◎：十分満足できる状況〕 〔◆：C判断児童への手立て〕
導入 5分	1 「へんてこ山の物語」を楽しみながら聞き、本時の活動の見通しをもつ。		
展開 30分	むかしむかし、あるところに「へんてこ山」という名前の山がありました。その山は、形も色も何もかもがありえない、へんてこな山です。その山の形は・・・ 提案：考えよう！ありえないへんてこ山		
	2 ありえないけれど、こんな山があったら面白いと思う山のアイデアを班ごとに出し合い、へんてこ山のイメージを膨らめます。 「ギザギザの山」 「上も下も頂上の山」 「宇宙まで届く山」 「ぐるぐるした山」	○活動計画を簡単に説明して見通しを持たせる。 ○班で話し合わせたり、班のアイデアカードを黒板に貼り出したりすることで、自分のかきたい「へんてこ山」をイメージできるようにする。 ○「プリンのような山」等のアイデアが出た場合は、自分で奇想天外な山の形を考えることがねらいであることを伝える。	関山の形を考えたり、お話を考えたりすることに関心をもって、表現を楽しんでいる。 【発言・表情・対話】 ◎色々なへんてこ山を考えることを楽しんで話している。 ◆へんてこでよいという安心感を与え、対話を通して自由な発想を支援する。
	3 へんてこ山の形をワークシートにかく。	○まずは、山の形だけをかかせる。 ○共有したアイデアから選んだり、自分なりに「へんてこ山」という言葉から形を思い浮かべたりして、自分の表したいもののイメージをもつことができるようにする。〔共〕	発自分で山の形を考え、それをもとに想像を広げて発想している。 【行動観察、対話、表現】 ◎自分で山の形を考え、それをもとに想像を広げ、面白い形の山やあるもののいるものを考えている。

	4 あるもの、いるもの、道などをかく。 「へんてこな動物がいる。」 「山の主がいる。」 「アスレチックがある。」	○想像が広がらない児童は、途中で友だちのワークシートを見てもよいことを伝える。	◆みんなの意見を参考に対話を通してイメージを引き出したり、いくつかのアイデアを与えたりする。
整理 5 分	5 本時の活動をふりかえり、次時の活動への見通しをもつ。	○一人一人の表現のよさが認め合えるように、机の上を整え、ワークシートを鑑賞できるようにする。 ○教師が意図的に紹介しながら、児童に工夫したところを発表させ、本時のふりかえりにつなげていく。 ○次時の活動内容を話し、活動への意欲を高めるようにする。	

7 板書計画

へんてこ山の物語	考えよう！ありえないへんてこ山	活動計画 ①. へんてこ山の形やあるもの、いるものなどを考えよう。（1時間） 2. 画用紙に下がきをしよう。（2時間） 3. さまざまな技法を使い、工夫して色をつけよう。（3時間） 4. 友達の作品を鑑賞しよう。（1時間）								
へんてこ山はどんな山？ あるもの いるもの どんな道 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%; padding: 10px;">アイデア カード</td> <td style="width: 25%; padding: 10px;">アイデア カード</td> <td style="width: 25%; padding: 10px;">アイデア カード</td> <td style="width: 25%; padding: 10px;">アイデア カード</td> </tr> <tr> <td style="width: 25%; padding: 10px;">アイデア カード</td> <td style="width: 25%; padding: 10px;">アイデア カード</td> <td style="width: 25%; padding: 10px;">アイデア カード</td> <td style="width: 25%; padding: 10px;">アイデア カード</td> </tr> </table>			アイデア カード	アイデア カード	アイデア カード	アイデア カード	アイデア カード	アイデア カード	アイデア カード	アイデア カード
アイデア カード	アイデア カード	アイデア カード	アイデア カード							
アイデア カード	アイデア カード	アイデア カード	アイデア カード							

8 アイデアカード・ワークシート

へんてこ山の物語 アイデアカード
例) 宇宙まで続く山

班

へんてこ山の物語ワークシート 名前 ()

へんてこ山はどんな山？	
-------------	--

(画用紙はたてでも横でもOK) ①山の形 ②あるもの、いるもの、道など (言葉でもOK)
